

山口県地域景観ワークショップ通信第 9版



岩国市今津(いまづ)地区編

平成 19年 11月に岩国市で開催しました地域景観ワークショップにご参加いただきまして、大変ありがとうございました。

景観の専門家による景観にまつわる**セミナー**、景観を探して歩いた**タウンウォッチング**、そして、**壁新聞**づくり。

限られた時間の中で、自分の**五感をフル活用**して景観を発見する方法を習得いただけたでしょうか？また、岩国のまちや自然の景観の特徴を少しでも感じることができたでしょうか？

参加した当日を思い出して、みなさまの**身のまわり**を少し眺めたり、歩いてみてはいかがでしょうか。見慣れた風景のなかから**たくさんの魅力**を発見できるかもしれませんよ。

開催日 平成 19年 11月 17日

場 所 岩国市民会館 小ホール

参加数 40名

地元在住の方、市外の方など、様々な立場の方が参加されました。



景観豆知識

山口県都市計画課の守田主任から景観法、山口県景観条例、山口県景観ビジョンについて説明しました。良好な景観は共有の資産として将来に残す必要があります。地域の自然、歴史、文化、人々の生活、あらゆるものと調和した制限でないといけません。景観は見るものの認識によって成り立ちます。



岩国市都市計画課の山口主事から岩国市の取組みについて説明しました。今年、岩国市は景観行政団体になり、景観に関する取組みを開始します。今回のワークショップは、景観ウォッチャーの方に景観の見方を学んで頂こうというものです。

景観セミナー

山口県産業技術センターの水沼信専門研究員から「景観の見方のコツ」について説明しました。

- 「**五感**」視覚、聴覚、嗅覚、触覚、味覚を総合的に働かせてみましょう
- 「**他人の目**」属性で印象が異なる。観光客なら、子供だったらどうみるんだろうというように、違う人の目線を意識しながらみましょう。
- 「**生活景**」生活の営みがにじみ出た景観。日常生活の中の風景も非常に大切です。もちろん距離、季節、時間、天気も重要なポイント。



岩国景観ワークショップの流れ

景観豆知識

県や市の都市計画課の方から景観法や景観ビジョン、岩国市のとりくみについて 豆知識として学びました。

景観セミナー

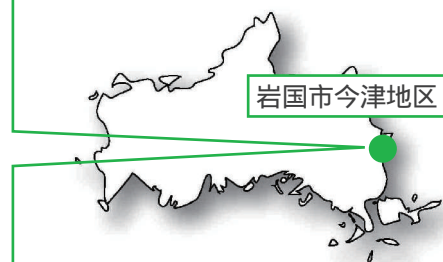
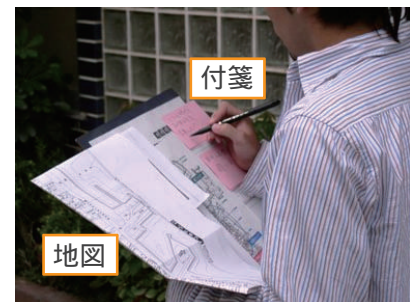
水沼専門研究員から**景観の見方のコツ**について学び、まち歩きに備えました。

まち歩き

右図のような道具を持って、いざまち歩き
「**五感から景観**」「**生活景**」「**地元の方から聞き取り**」を意識してまち歩きをしました。

壁新聞づくり

壁新聞を作成し、多くの人の目に触れ共有するように発表しました。発掘された景観資源を**みんなの財産**にしました。



今津地区では、2つの通過ポイントを設け、それに向けて6グループがそれぞれ景観を見ながら歩きました。

心地よい風、潮の香り、鳥のさえずり、楽しく遊ぶ子供たちなど、風景をより魅力的に演出する要素がさまざまありました。内容的には、岩国のまちについて今まで気づけなかった、あるいは違った見方、考え方ができたのではないのでしょうか。

3班 「雁木があるまち」



いちおしはタイトルにもある雁木。
雁木にまつわるエピソードも聞け、楽しい旅をした。

路地に昔から長年座ったと思われる大木がすごく印象的だった。

たくさんのカモメがいいアングルだった。

耳を澄まして音を聞いてみたが、工事や車の音など、あまりいい音は聞けなかったのが残念だった。

4班 「暮らしの香り漂う秋の路地」

いちおしは子供が親子でボール遊びをしていた風景。少子化時代でなかなか見られない場面にすごく癒された。

蛇行した向こうの見えない路地裏がきれいな風景だった。

カモメが一斉に飛び立った瞬間も素敵だった。

鳥のさえずりのような信号音を聞いて自分の中の五感意識が変わっていくことに感動。



タウンウォッチングの様子



出発進行～



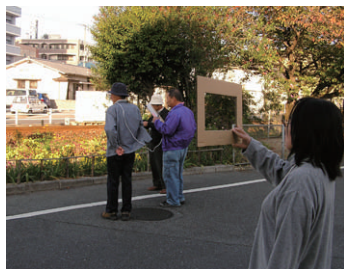
こんなとこ通れるのお～？



いい景観ないかなあ



通過ポイントの路地



いい景観発見



何年ここにいるの??



やっぱり今津川は壮大だなあ



この景観いいね～！



はいちーず！

ワークショップを終えて（講評）

山口県産業技術センター 水沼信専門研究員

五感から景観を捉えたり、生活景をよく心掛けていると感じました。ただ五感の中でも視覚の部分に集中してしまいましたが、中には葉がすれる音などもあり非常によかったです。また日向の温かい感じや葉が地面を転がる感じなどの感想もありこれからもこのWSを参考にしていい景観を探して頂き、できましたら地元の方からの聞き取りをして頂きたいと思います。



山口県景観アドバイザー 村越千幸子氏

五感から景観を感じたり、生活景を見つけたりするのは初めてだったのではないのでしょうか。発表の中に、面白い光景や神社が多いから魔除けがあったり、そのように見つけていたのでもいい基礎ができたのではないかと思います。

